

2022/3/18

# MiTA

Vol.

# 74

水島ポートニュース

Mizushima International Trade Association



## Contents

---

- ・カーボンニュートラルポートについて
- ・玉島ハーバーアイランド3工区に分譲予定
- ・港湾施設使用料の改定
- ・[会員紹介] シーアール物流株式会社
- ・2020年港湾貨物及びコンテナ貨物取扱量(確定値)
- ・水島港周辺の道路整備状況
- ・水島港の外貿定期コンテナ航路等の紹介



# カーボンニュートラルポートについて

「カーボンニュートラル」とは、温室効果ガスの排出を全体としてゼロにすることを意味しています。地球規模の課題である気候変動問題の解決に向けて2015年にパリ協定が採択され、世界中で地球温暖化の要因となる二酸化炭素をはじめとする温室効果ガスの人為的な排出の削減、吸収作用の保全及び強化に対する取り組みが始まっています。

2020年10月、日本政府は2050年までに

カーボンニュートラルを

目指すことを宣言しました。これを受け、経済産業省は関係省庁と連携して「2050年カーボンニュートラルに伴うグリーン成長戦略」を策定しました。この中で、「我が国の輸出入の99.6%を占める産業の多くが立地する産業拠点である港湾において、水素・燃料アンモニア等の大量かつ安定的な輸入や貯蔵・配送等を図るとともに、脱炭素化に配慮した港湾機能の高度化や臨海部産業の集積等を通じて温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする「カーボンニュートラ

## 「CNPの形成に向けた施策の方向性」概要



**CNPの目指す姿** ⇒ 国が示す方針を踏まえ、港湾管理者がCNPを形成

**(1) 水素等サプライチェーンの拠点としての受入環境の整備**

- 水素・燃料アンモニア等の輸入に対応した港湾における受入環境の整備
- 国全体でのサプライチェーンの最適化

**(2) 港湾地域の面的・効率的な脱炭素化**

- 荷役機械、船舶、大型車両等を含めた港湾オペレーションの脱炭素化
- 臨海部立地産業との連携を含めた港湾地域における面的な脱炭素化

【エネルギー供給】

① 水素等の受入環境の整備

【エネルギー利用】

②-1 港湾オペレーションの脱炭素化

②-2 港湾地域の脱炭素化

行政機関、港湾立地・利用企業等が連携し、港湾地域で脱炭素化を推進

カーボンニュートラルポート(CNP)の形成

⇒ 背後の都市部等への面的な広がりを目指す

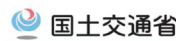
**CNPの形成に向けた取組の方向性**

- CNP形成の対象範囲**  
公共ターミナルにおける取組に加え、物流活動や臨海部に立地する事業者（発電、鉄鋼、化学工業等）の活動も含め、港湾地域全体を俯瞰して面的に取り組む。
- 港湾地域における官民一体となった取組**  
港湾管理者、民間事業者等が連携してCNP形成計画を作成し、脱炭素化の取組を推進。将来の不確実性を認識し、PDCAサイクルを回す体制が重要。CNP形成計画の作成は、国際戦略港湾、国際拠点港湾及び重要港湾において率先して取り組む。
- 水素等の大量・安定・安価な輸入・貯蔵等**  
水素・燃料アンモニア等が安定・安価に輸入できるよう、オープンアクセスタイプの輸入ハブを含め、最適なサプライチェーンを構築するための受入環境を整備。
- ロードマップ、技術**  
導入技術やCNP形成に向けた各港の取組のロードマップを作成することが重要。
- 既存ストックの有効活用**  
既存インフラの有効活用を積極的に推進。水素等と既存貨物を同時に扱うことも考えられるため、双方の貨物需要を想定しながら、既存施設の有効活用の可能性を検討。
- 民間投資の喚起**  
民間事業者の取組を促進するため、港湾ターミナルの取組を客観的に評価する認証制度の創設について検討。
- 施設整備における取組**  
船舶に水素・燃料アンモニア等を供給する施設の適切な維持管理を担保する制度について検討し、船用燃料の脱炭素化に対応。また、港湾工事等において、脱炭素化に資する新技術の導入を促進。
- 情報の整理及び共有**  
カーボンニュートラルに関する情報を一元的に収集・整理・共有するプラットフォームの整備について検討。全体としての底上げが重要。
- 国際協力**  
海外の港湾との情報交換や、我が国の技術の今後の海外展開を見据えた情報発信を実施。
- 国際競争力の強化**  
環境を意識した取組によって、国際競争力を強化。グリーン投資等を呼び込み、国内産業立地競争力を強化。
- CNP形成を促す環境整備**  
CNP形成に向けた取組を促すため、既存の支援スキームの活用や新たな仕組みづくりを検討。エネルギー転換に伴う土地利用の転換を進めていくため、土地利用規制の柔軟化や規制強化について検討

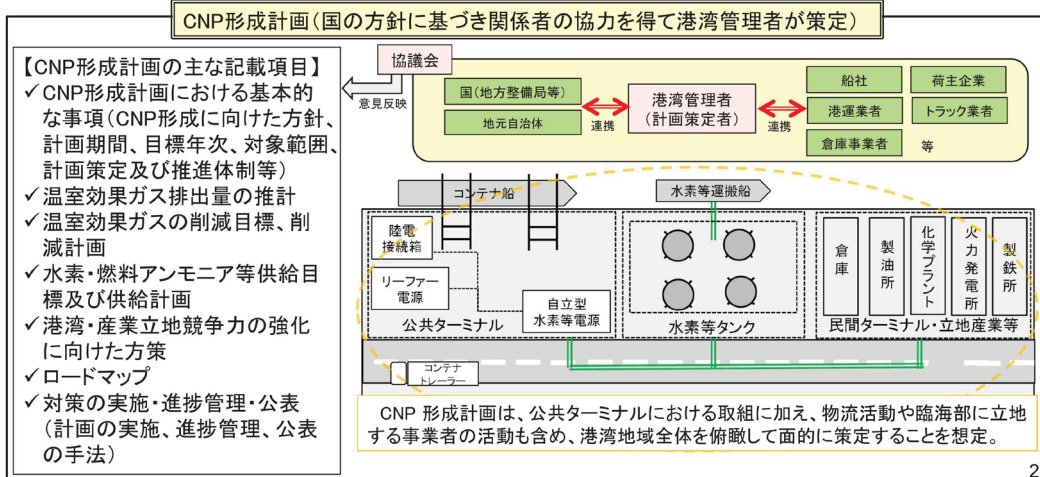
ルポート(CNP)』を形成し、2050年の港湾におけるカーボンニュートラル実現を目指す」と明記されました。

国土交通省港湾局は、2021年12月に「CNPの形成に向けた施策の方向性」と「CNP形成計画策定マニュアル」を公表しました(左図参照)。2021年12月時点で、全国13港湾と2地域(四国・沖縄)で検討会が開催されています。

## 「CNP形成計画策定マニュアル(初版)」概要



- 本マニュアルは、港湾管理者が国の方針に基づきCNP形成計画を策定・進捗管理するプロセス等をまとめたもの。
- CNP形成計画は、港湾におけるカーボンニュートラルの実現のため、各港湾において発生している温室効果ガスの現状及び削減目標、それらを実現するために講じるべき取組、水素・燃料アンモニア等の供給目標及び供給計画等をとりまとめたもの。
- 策定主体は、港湾管理者。関係事業者等が参画する協議会の設置が望ましい。
- 対象港湾は、国際戦略港湾、国際拠点港湾及び重要港湾を基本とする。地方港湾においても策定を推奨。



世界的なカーボンニュートラルの潮流にあつて、石油化学や鉄鋼、自動車関連産業を中心に、多数の企業が集積している水島臨海工業地帯が国際競争力を確保していくためにはこれら産業と、重要インフラである国際拠点港湾水島港が一体となり、カーボンニュートラルポート形成に取り組むことが必要と考えています。

【岡山県土木部港湾課】

関連するホームページ(国土交通省HP)  
[https://www.mlit.go.jp/kowan/kowan\\_tk4\\_000054.html](https://www.mlit.go.jp/kowan/kowan_tk4_000054.html)





# 玉島ハーバーアイランド3工区に分譲予定

全景写真



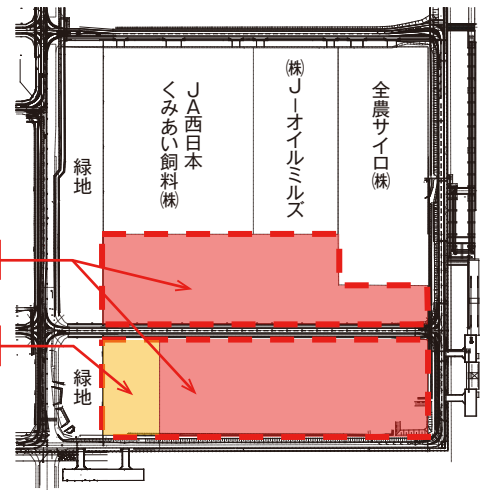
玉島ハーバーアイランドの南東に位置している3工区（赤囲み箇所）について、現在、造成工事を行っておりますが、令和4年度末にインフラ整備が完了する見込みであることから、令和5年度から分譲開始を予定しています。

分譲面積は、工業港区が約9ヘクタール、商港区が約1ヘクタールの合わせて約10ヘクタールを予定しており、県内の港湾施設を利用する製造業、流通業の皆様にご地していただきたいと考えています。

最低分譲価格や区割り等の詳細については、今後公表の予定です。

【岡山県土木部港湾課】

分譲図(予定)



分区	主な目的
工業港区	◎工場その他工業用施設を設置させることを目的とする区域
商港区	◎旅客又は一般の貨物を取り扱わせることを目的とする区域

※ 臨港地区内では、港湾の多様な機能をそれぞれ十分に発揮させるため、区域を機能別に区分して、目的の異なる建物等が無秩序に混在することを防止する必要があります。

※ このため、岡山県では臨港地区内において、「商港区」、「工業港区」、「漁港区」、「保安港区」、「マリーナ港区」、「修景厚生港区」の6つの分区を指定し、各分区の目的を阻害する建築物その他の構築物の建設・改築・用途変更を禁止しています。

3工区写真



※ ( )=全幅

# 港湾施設使用料の改定

「岡山県港湾施設管理及び利用条例」の一部が改正されます。この改正により、令和4年5月1日から港湾施設の使用料が改定されます。水島港の港湾施設に関する改定内容は、次のとおりです。 【岡山県土木部港湾課】

## ○令和4年4月30日まで

施設	種別	単位	使用料		
係留施設		1係留 (12時間までごとに)	総トン数1tにつき12時間までごとに(直接係留しない場合は半額)	(内航船)	(外航船)
			水深7.5m未満の係留施設 12時間までの場合	4.95円	4.50円
			12時間を超え24時間まで	6.60円	6.00円
			24時間を超える場合		
			(内航6.60円に12時間ごとに3.30円を加算)		
			(外航6.00円に12時間ごとに3.00円を加算)		
			水深7.5m以上 12時間までの場合	7.36円	6.70円
			12.0m以下の係留施設 12時間を超え24時間まで	9.90円	9.00円
			24時間を超える場合		
(内航9.90円に12時間ごとに4.95円を加算)					
(外航9.00円に12時間ごとに4.50円を加算)					
水深12.0m超えの係留施設 12時間までの場合	14.52円	13.20円			
12時間を超え24時間まで	19.47円	17.70円			
24時間を超える場合					
(内航19.47円に12時間ごとに9.68円を加算)					
(外航17.70円に12時間ごとに8.80円を加算)					
野積場	一般使用	1日	1平方メートルにつき		4.61円
			水深7.5m以上の岸壁の背後の舗装地(1平方メートルにつき)		6.915円
野積場	専用使用	1月	1平方メートルにつき		161円
			水深7.5m以上の岸壁の背後の舗装地(1平方メートルにつき)		241.5円
上屋	一般使用	1日	1平方メートルにつき	クレーン有	クレーン無
			玉島 貨物を搬入した日から15日目まで	17円	15円
			貨物を搬入した日から16日目以降	34円	28円
			その他 貨物を搬入した日から15日目まで	11円	10円
	貨物を搬入した日から16日目以降	23円	19円		
	専用使用	1月	1平方メートルにつき	クレーン有	クレーン無
玉島(1号上屋)			860円	780円	
玉島(2号上屋)	—	900円			
その他	590円	530円			
鉄鋼上屋	専用使用	1月	1平方メートルにつき		910円
荷役機械	一般使用	1時間	1台につき		10,570円

## ○令和4年5月1日以降



施設	種別	単位	使用料		
係留施設		1係留 (12時間までごとに)	総トン数1tにつき12時間までごとに(直接係留しない場合は半額)	(内航船)	(外航船)
			水深7.5m未満の係留施設 12時間までの場合	4.95円	4.50円
			12時間を超え24時間まで	<b>6.71円</b>	<b>6.10円</b>
			24時間を超える場合		
			(内航 <b>6.71円</b> に12時間ごとに3.30円を加算)		
			(外航 <b>6.10円</b> に12時間ごとに3.00円を加算)		
			水深7.5m以上 12時間までの場合	<b>7.48円</b>	<b>6.80円</b>
			12.0m以下の係留施設 12時間を超え24時間まで	<b>10.01円</b>	<b>9.10円</b>
			24時間を超える場合		
(内航 <b>10.01円</b> に12時間ごとに4.95円を加算)					
(外航 <b>9.10円</b> に12時間ごとに4.50円を加算)					
水深12.0m超えの係留施設	※改定なし				
野積場	一般使用	1日	1平方メートルにつき		4.70円
			水深7.5m以上の岸壁の背後の舗装地(1平方メートルにつき)		7.05円
野積場	専用使用	1月	1平方メートルにつき		164円
			水深7.5m以上の岸壁の背後の舗装地(1平方メートルにつき)		246円
上屋	一般使用	1日	※改定なし		
	専用使用	1月	1平方メートルにつき	クレーン有	クレーン無
			玉島(1号上屋)	870円	790円
			玉島(2号上屋)	—	910円
その他	600円	540円			
鉄鋼上屋	専用使用	1月	1平方メートルにつき		920円
荷役機械	一般使用	1時間	1台につき		10,780円



# <会員紹介> シーアール物流株式会社

## 【本社】

私たちは、岡山市北区大内田に本社を置く総合物流企業です。当社を含むシーアールグループは、1968年に創業し、50年を経過しています。創業時は、水島において飼料製造工場の構内作業(3PL)・サードパーティロジスティクス)よりスタートアップしました。

当社はこれまで、提案型営業による業務拓で「価値を創造し、二歩先を提案する仕事」により時代を先取りした多種多様なサービスを、グループの総合力で実現してまいりました。

## 【地域ドミナント戦略の取組み】

人口減少・少子化・高齢化社会の適合に代表される2030年問題に取り組み、私たちは、地域と課題を共有し、協創価値を生み出すことで、常に地域で一番に選ばれ続ける企業グループを目指しています。物流を事業の中核とした地域ドミナント(優勢的)戦略により社会変化に適合し続けるレジリエンス(弾力性)な事業ポートフォリオ戦略事例を交え、私たちの紹介をさせていただきます。

## 〈物流事業〉

中核事業として、畜産、飼料(家畜のエサ)から食品や雑貨、建築資材などの幅広い輸送ニーズに対応する多様な車両ラインナップと輸送ノウハウで動脈物流を提供しています。静脈物流では、使用済み輸送容器の洗浄事業を行うなど、顧客のサプライチェーン(供給連鎖)に寄り添ったワンストップ型のサービスを提供しています。また、「物流診断」サービスでは、独自の物流診断システムによって物流を可視化するトータルコスト分析を強みとしています。

## 〈アプリ創造事業〉

私たちは、アプリ(農業に関連する活動)事

業に於けるサプライチェーンを構築しており、社会貢献型のビジネスモデルを創造し続けています。一例として障害のある方の経済的、社会的自立の支援として『農福連携』では、福祉と農業と小売を結び、能力や適正に合った仕事を提供しています。

## 〈DX [Digital Transformation] 事業〉

デジタル技術を浸透させ、「人を繋ぎ、心豊かな生活へ変革させること」をビジョンのもと、パソコン上での単純作業を自動化するRPA(Robotic Process Automation)の機能に、画像からの情報抽出やAI(機械学習)の機能を加えた「デジタルワーカー」を導入し、作業時間の軽減に大きく寄与しています。

## 〈地域インフラ事業〉

平和タクシーブランドで、介護タクシーや付き添いサービス、乗合タクシーなどシニア層への包括ケアを行うことで、安心して暮らし続けられる街づくりにチャレンジしています。

## 〈ヘルスケア事業〉

CRウェルネスでは、理学療法士とスポーツインストラクターが協力して診てもらえる、フィットネスとリハビリとの融合させた『メディカル&フィットネス』を提供しています。

## 〈地域支援事業〉

地元スーパーの2階に設置した企業主導型保育事業「ちるりら保育園」に始まり、現在進行形ではNPOとの共同参画によるフードロス対策、地域コミュニティ向けの幼老複合施設プロジェクトなども計画、チャレンジしています。

## 【水島エリアでの事業】

水島港エリアは、物流の拠点優位性からグループ会社の主要拠点が集約しています。当社では、飼料工場での、飼料製品の出入庫作業、飼料生産における調査や配合作業の他、

飼料の配送や保管で利用するフレキシブルコンテナバッグの洗浄まで循環する事業を展開しています。

新倉敷事業所(玉島ハーバーアイランド内)では、物流センター機能として、飼料など商品の積み替えが行え、輸配送の動線が整理され、より円滑な業務運営が可能となりました。

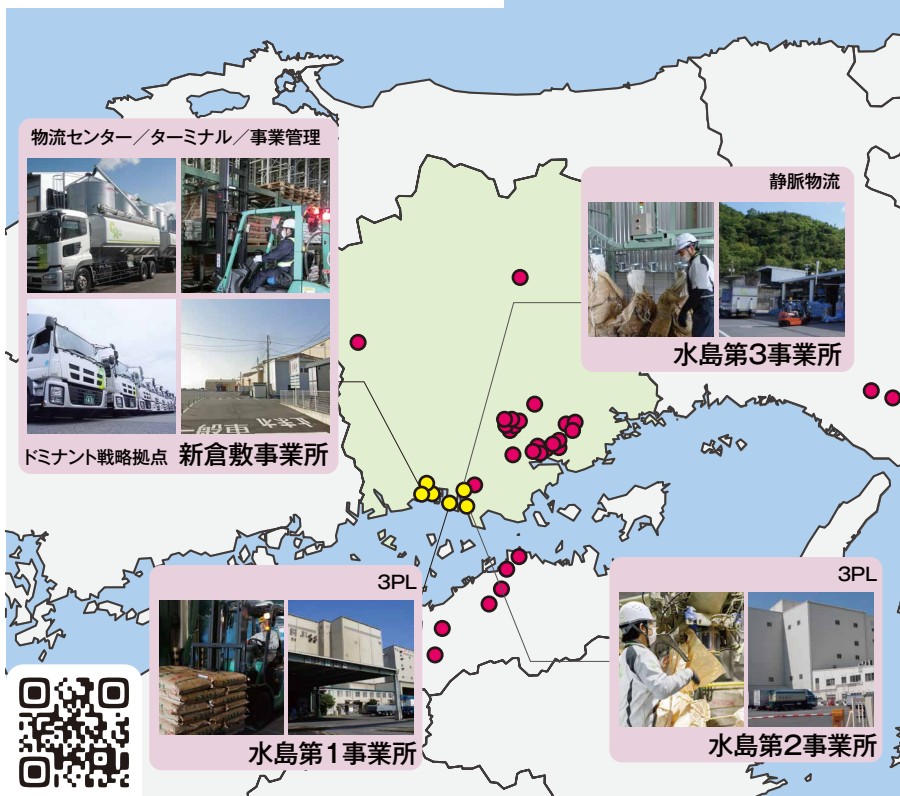
この他、中四国から近畿までをカバーする物流ターミナル拠点として、3PL事業サービスの提供に限らず、複数倉庫による物流センター機能、製造設備、サービスターミナルとして多様な役割を担う中核拠点として展開しています。



CR-Wellness

ちるりら保育園

## シーアールグループ 戦略拠点マップ



cr-logi.co.jp

# 2020年港湾貨物及びコンテナ貨物取扱量(確定値)

図1/水島港 2020年港湾貨物取扱量(全国比較)

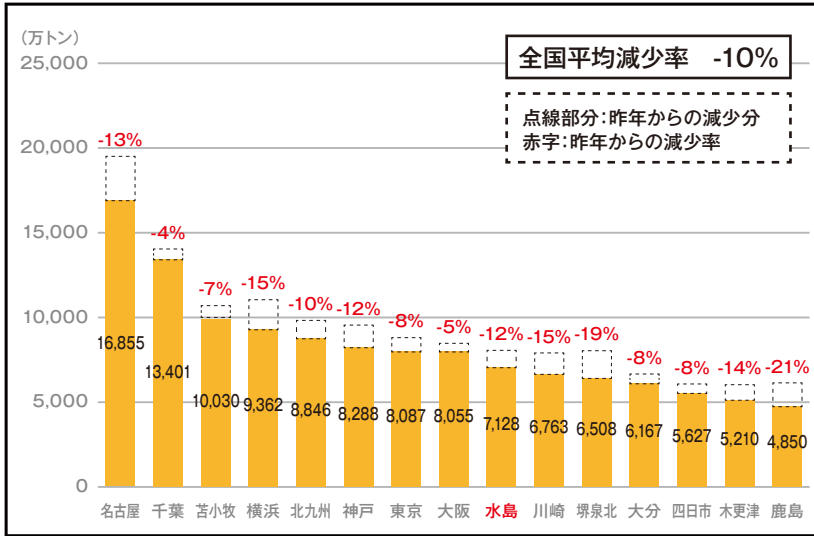


図2/水島港 2020年コンテナ貨物取扱量(中国四国地方比較)

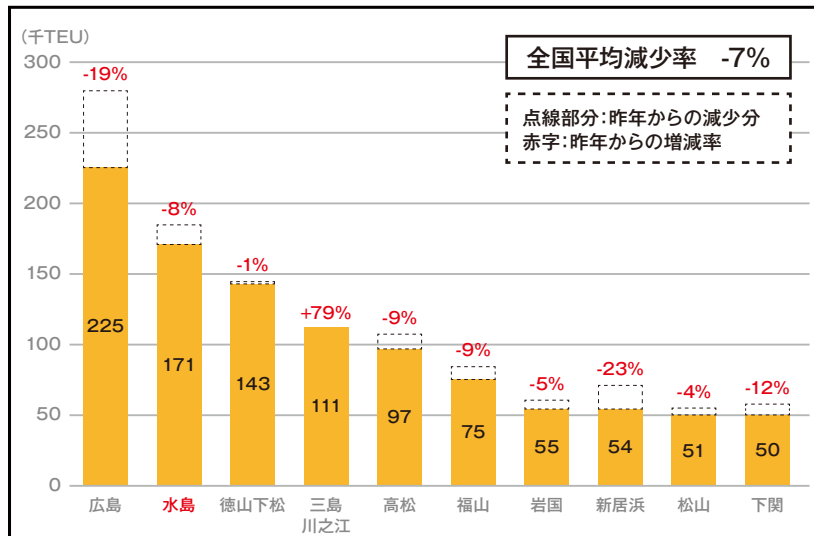
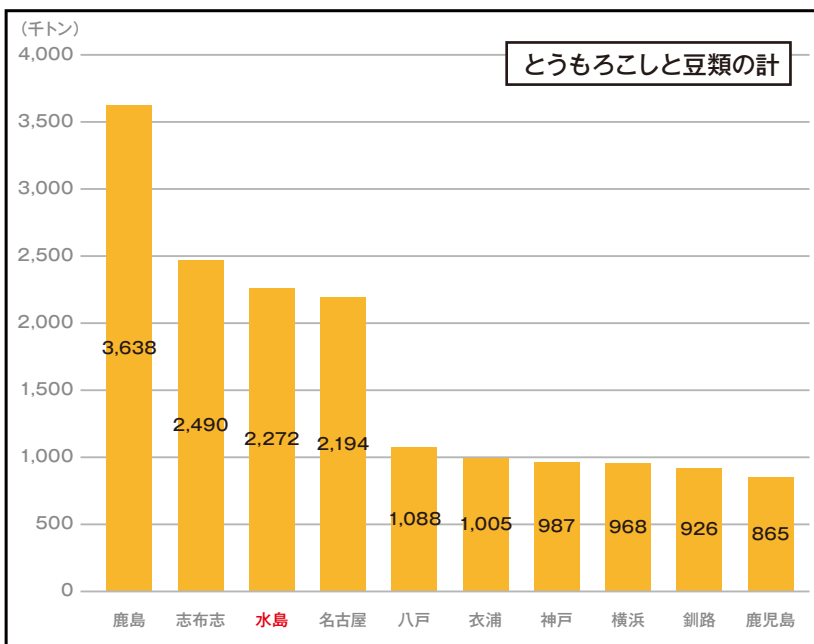


図3/水島港 2020年穀物取扱量(全国比較)



水島港 2020年港湾貨物取扱量(対前年比)

区分	取扱貨物量(t)	対前年増減
農水産品	2,841,993	-14%
林産品	40,732	27%
鉱産品	33,821,646	-18%
金属機械工業品	9,245,005	-17%
化学工業品	24,237,021	3%
軽工業品	68,671	-55%
雑工業品	465,710	-16%
特殊品	560,538	-12%
分類不能のもの	1,808	50%
合計	71,283,124	-12%

【港湾統計 令和2(2020)年の確報】

◎取扱貨物量

令和2(2020)年の港湾統計の確報が、昨年12月に国土交通省より発表されました。

取扱貨物量については、図1のとおり上位15港全てで減少しており、全国でも10%減となっています。これは、新型コロナウイルス感染症発生による港湾・物流従事者の人員不足、港湾混雑、運賃・燃料費高騰、主要都市ロックダウン等の世界で生じた複合的な要因により減少したものと考えられます。

◎コンテナ貨物取扱量

水島港の取扱貨物量も例外ではなく、12%減(対前年比)となっており、特に鉱産品が大幅に減少しています。全国順位は昨年と同じ第9位となっています。

コンテナ取扱量についても、前述の新型コロナウイルス感染症の影響やコンテナ不足等により、過去最高を記録した令和元(2019)年と比較して、8%減となっています。この傾向は全国でも同様で、図2のとおり中国四国地方で比較すると、順位は昨年と同じ第2位となっています。

◎穀物取扱量  
穀物取扱量については、国際バルク戦略

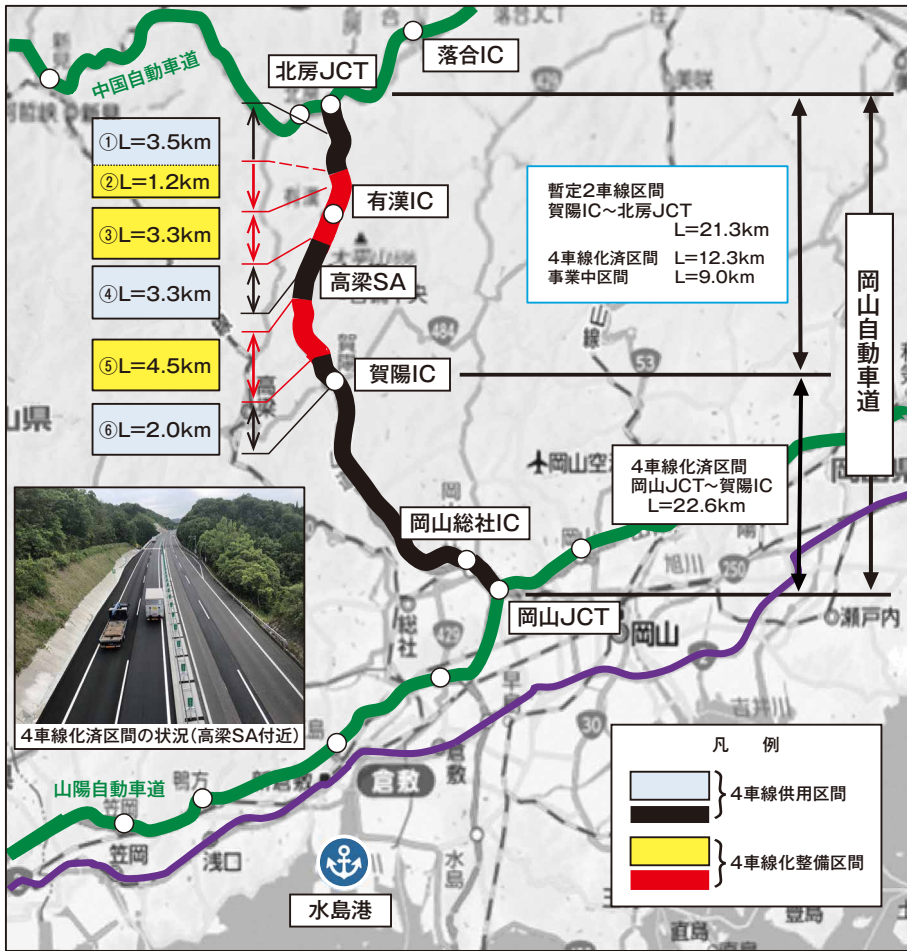
港湾に選定されている5港(鹿島、志布志、名古屋、水島、釧路)中で第3位となっており、日本有数の穀物輸入拠点としての役割を担っています。

岡山県としても、引き続き、東京セミナーを始めとしたポートセールスの実施や、インセンティブ制度の活用など、水島港の振興に尽力していきます。MITA会員の皆様には、ますますのご利用をお願いいたします。

【岡山県土木部港湾課】



# 水島港周辺の道路整備状況



岡山自動車道整備状況図(県HPデータを元にMITAで作成)

## 【岡山自動車道の4車線化】

岡山自動車道のうち、暫定2車線区間として唯一残っていた約4.5km(左図⑤部分)の4車線化が、令和3年3月に決定し、全区間で4車線に整備されることとなりました。現在、賀陽IC(北房JCT間で暫定2車線となっている箇所も、順次4車線に整備されます。

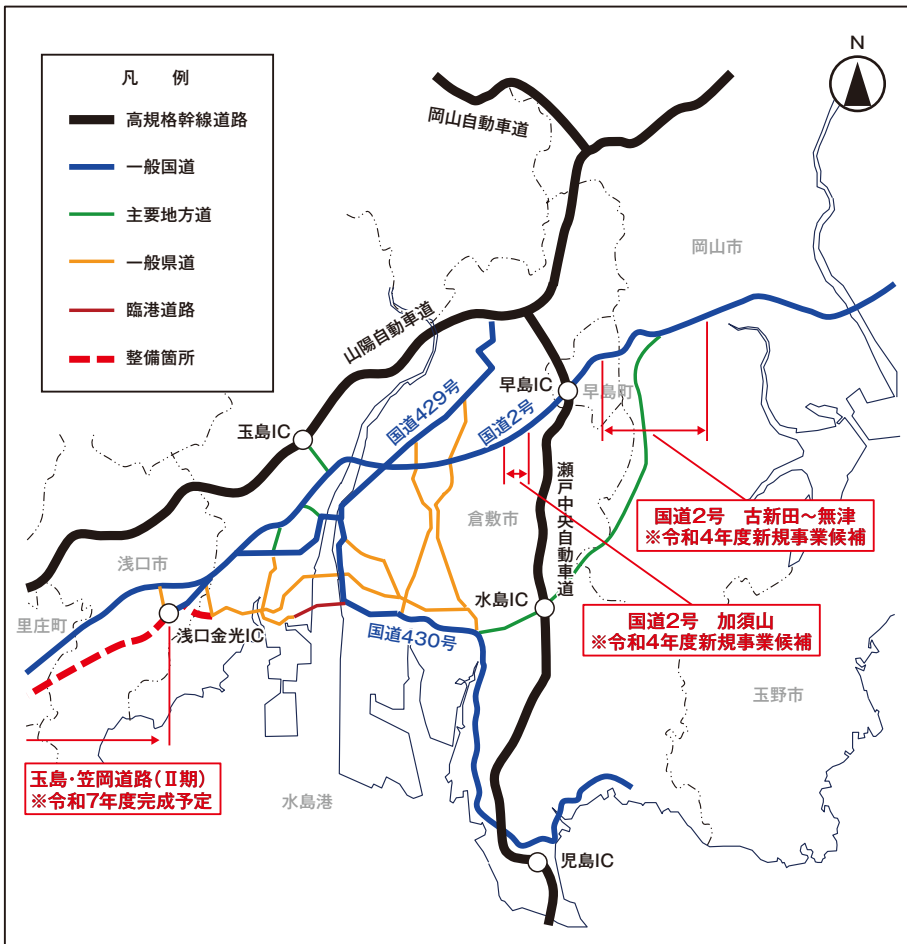
現在の整備状況は、賀陽IC(北房JCT間) 21.3kmのうち、12.3km(左図①④⑥部分)が4車線化済みであり、残る9.0km(左図②③⑤部分)も事業中で、順次完成する見通しとなっています。

4車線化で、安全性や定時性、大規模災害時のネットワークの代替性が大きく向上することとなり、物流効率化に寄与するものと期待されます。

## 【国道2号の整備】

慢性的に渋滞が発生している国道2号の岡山市から倉敷市間について、令和4年2月、国は、区間10kmにある岡山市南区の古新田、妹尾東、妹尾西、早島町の無津及び倉敷市の加須山交差点の5箇所の立体化について、令和4年度の新規事業化に向けた手続きに着手しました。

また、倉敷市玉島阿賀崎から笠岡市西大島新田に至る13.9kmの国道2号玉島・笠岡道路(バイパス)は、浅口金光IC(浅口市金光町佐方)までの4.5km区間(Ⅰ期)が平成27(2015)年3月に暫定2車線で供用し、引き続き浅口金光IC以西の9.4km区間(Ⅱ期)が令和7(2025)年度の完成を目指し、整備が進められています。



水島港周辺の道路整備状況図(県HPデータを元にMITAで作成)

# 水島港の定期コンテナ航路等の紹介

## ◆外貿定期コンテナ航路(2ヶ国1地域15航路 16便/週)◆

2022年2月末現在

曜日	航路名	船社	航路	代理店
月	大連	神原汽船(株) Kambara Kisen Co.,Ltd.	(火) (木) (金) (月) (金) (土) 天津新港→大連→青島→福山→水島→広島→細島→志布志→寧波→上海	日本通運(株)水島海運支店
	韓国	高麗海運(株) Korea Marine Transport Co.,Ltd.	(土) (土) (日) (火) (木) (金) 蔚山→釜山→今治→水島→福山→広島→松山→釜山	中谷興運(株)
火	大連	民生輪船股份有限公司 Minsheng Shipping Co.,Ltd.	(火・水) (木) (土) (火) (土) (土) 天津新港→大連→青島→伊万里→福山→水島→高松→広島→三田尻中関→天津新港→大連→青島	(株)上組玉島支店
	上海	民生輪船股份有限公司 Minsheng Shipping Co.,Ltd.	(土) (火) (土) 上海→福山→水島→高松→広島→岩国→上海	(株)上組玉島支店
	福州	吉舟船務有限公司 Ji Zhou Shipping Co.,Ltd.	(金) (土) (火) (水) (木) (金) (土) (金) (土) 福州→水島→大阪→横浜→東京→名古屋→泉州→廈門→福清江陰→福州	日本通運(株)水島海運支店
	上海	神原汽船(株) Kambara Kisen Co.,Ltd.	(金) (土) (火) (火) (木) (金) 寧波→上海→伊万里→福山→水島→広島→志布志→天津新港→大連→青島	日本通運(株)水島海運支店
水	韓国	興亜LINE(株) Heung A Line Co.,Ltd.	(日) (水) (木) 釜山→福山→今治→松山→水島→釜山	日本通運(株)水島海運支店
	台湾	ワンハイラインズ(株) Wan Hai Lines Ltd.	(木) (火) (水) (木) (土) 大阪→水島→福山→広島→門司→台北→台中→高雄→香港→大阪	中谷興運(株)
木	韓国	汎洲海運(株) Pan Continental Shipping Co.,Ltd.	(月) (火) (木) (金) (土) (日) 釜山→広島→大阪→高松→水島→蔚山→釜山	中谷興運(株)
	韓国	カメリアライン(株) Camellia Line Co.,Ltd.	(日) (月) (木) (日) (月) 釜山→大分→水島→大阪→釜山	中谷興運(株)
	韓国	南星海運(株) Namsung Shipping Co.,Ltd.	(金) (土) (火) (水) (木) (金) (土) 釜山→志布志→広島→松山→今治→三島川之江→水島→釜山	日本通運(株)水島海運支店
金	韓国	高麗海運(株) Korea Marine Transport Co.,Ltd.	(火) (水) (金) (日) (木) (木) 釜山→福山→高松→水島→松山→釜山→門司→境港→伊万里→釜山	中谷興運(株)
	上海	民生輪船股份有限公司 Minsheng Shipping Co.,Ltd.	(火) (金) (火) (火) 上海→三田尻中関→水島→福山→三島川之江→広島→徳山下松→上海	(株)上組玉島支店
	上海	神原汽船(株) Kambara Kisen Co.,Ltd.	(火) (金) (火) (火) 上海→福山→水島→三島川之江→広島→大分→上海	日本通運(株)水島海運支店
土	韓国	天敬海運(株) C.K.Line Co.,Ltd.	(水) (木) (土) (日) (月) (火) (水) (木) 釜山→神戸→大阪→水島→釜山→仁川→釜山	中谷興運(株)
	韓国	長錦商船(株) Sinokor Merchant Marine Co.,Ltd.	(水) (土) (日) (月) 釜山→広島→岩国→高松→水島→釜山	山九(株)岡山支店

## ◆内貿定期コンテナ航路(4航路 8便/週)◆

曜日	航路	船社	航路	代理店
火土	神戸	(株)ユニエックスNCT Uni-x Nct Corporation	神戸→水島→神戸	中谷興運(株)
火木	神戸	井本商運(株) Imoto Lines .Ltd	神戸→水島→神戸	(株)上組玉島支店
月木土	神戸	リジェントオーバーシーズコンテナラインリミテッド 日本支社 Orient Overseas Container Line Ltd Japan Branch	神戸→水島→神戸	(株)上組玉島支店
金	沖縄	南日本汽船(株) Minami Nippon Kisen Co.,Ltd.	那覇→水島→大阪→那覇	日本通運(株)水島海運支店

### ■お問い合わせ先

#### 中谷興運株式会社 水島港湾事業部

〒713-8103 岡山県倉敷市玉島乙島新湊8262-2(玉島ハーバーアイランド内) / TEL.086-522-6321(代) / FAX.086-522-6631

【営業課】TEL.086-522-7600(貨物取扱全般) 【倉庫課】TEL.086-522-6494(倉庫)

【陸運課】TEL.086-522-8616(配送) 【通関課】TEL.086-522-6492(輸出入通関)

【代理店課】TEL.086-523-5551(船社代理店) 【コンテナオペレーション課】TEL.086-436-7680(CY・作業関係)

ホームページアドレス

<http://www.nakatani-grp.com/koun/>

#### 日本通運株式会社 水島海運支店

〒713-8103 岡山県倉敷市玉島乙島新湊8259-15(玉島ハーバーアイランド内)

【国際輸送】TEL.086-523-0203/FAX.086-523-0404(通関・フォワーディング・国際営業) 【オペレーション】TEL/086-523-0223/FAX.086-523-1471(作業関係)

【港運】(港湾荷役・倉庫・配送) TEL.086-523-0205/FAX.086-523-1471 (船舶代理店) TEL.086-523-0204/FAX.086-523-1755

ホームページアドレス <https://www.nittsu.co.jp/>

#### 株式会社 上組 玉島支店港運課

〒713-8103 岡山県倉敷市玉島乙島新湊8262-1 / TEL.086-525-8670 / FAX.086-525-0890 ホームページアドレス <http://www.kamigumi.co.jp/>

#### 山九株式会社 岡山支店 業務グループ

【船舶代理店関係/港運係】 〒712-8051 岡山県倉敷市中畝1-7-23 / TEL.086-455-8133 / FAX.086-455-8167

【通関・輸出入乙仲関係/輸出入係】 〒713-8103 岡山県倉敷市玉島乙島新湊8262-1 / 水島港国際コンテナターミナル4F TEL.086-525-0039 / FAX.086-525-5139

ホームページアドレス <http://www.sankyuu.co.jp/>

今号の表紙 / 水島臨海工業地帯空撮(令和3年11月15日)

MITA(水島ポートニュース)ホームページアドレス  
<http://www.optic.or.jp/MITA/> 携帯からはこちら▶▶

